

イトマンオープン 2025/東京都ジュニア長水路水泳競技大会

第1部・第2部 追加要項

1 競技について

- (1) 本競技会は、(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- (2) 競技は、予選・決勝とも10レーンで、タイムスケジュールどおりに行う。
- (3) 200m以下の種目は予選とA決勝・B決勝・C決勝を行う。
- (4) 400m以上の種目はタイムレース決勝とし、13歳以上の年齢区分で行う。
- (5) 予選は12歳以下、13歳以上の年齢区分で行う。
- (6) A決勝・B決勝・C決勝は男女ともに9～10歳・11～12歳・13～14歳・15～16歳・17～18歳の年齢区分に分けて行う。
- (7) 決勝は、予選の結果上位10名が出場できる。なお、棄権者が出た場合は、次点上位より順次出場権を与える。
- (8) B決勝は、決勝進出者を除く予選上位10名を対象とする。なお、棄権者または決勝への繰り上げ出場者が出た場合は、次点上位より順次出場権を与える。
- (9) C決勝は、A決勝進出者およびB決勝進出者を除く予選上位10名を対象とする。棄権者またはB決勝への繰り上げ出場者が出た場合の補欠は2名とし、上位より順次出場権を与える。
- (10) 決勝進出において、同記録で定員を超えた場合は、抽選にて決勝進出者を決定する。
なお、15分以内に該当選手または所属責任者が現れない場合は、抽選の権利を失う。抽選の権利を失った選手は、決勝進出の補欠には該当しない。
- (11) 招集は競技開始20分前から行う。本人確認のために、招集所にはADカードを持参すること。
招集所受付で水着の確認を行う。
- (12) 予選を棄権する場合は、実施当日の8時30分までにコンピュータールームに棄権届出用紙を提出すること。指定時間までに棄権届出用紙の提出がない場合は1種目あたり棄権料3,000円を徴収する。
- (13) 決勝およびB・C決勝の棄権はできない。やむなく棄権する場合は、該当予選競技終了後20分以内にコンピュータールームに1種目につき棄権料3,000円を添えて決勝棄権届出用紙を提出すること。
指定時間までに決勝棄権届出用紙を提出しなかった場合は無断棄権とみなす。
- (14) 第1部において、リレーオーダー用紙は、8:30までにコンピュータールームに提出すること。
また、決勝のリレーオーダー用紙の提出締切時間は、予選リレー競技終了後20分以内とする。
- (15) すべての競技において無断で棄権した場合は、棄権料とは別に1種目につき3,000円を徴収する。
- (16) 棄権料・罰金に関して、当該選手が所属する団体は連帯してその責務を負う。
- (17) 予選競技用・決勝競技用棄権届出用紙、リレーオーダー用紙は、(公財)東京都水泳協会のホームページから各自でダウンロードし記載すること。
- (18) 決勝以外の競技のスタートはオーバー・ザ・トップ方式で行う。次組のスタート完了まで水中待機し、スタート終了後速やかに自レーンより退水する。50m種目、背泳ぎおよび各種目最終組は、完泳後速やかに自レーンより退水すること。決勝は横退水とする。ただし、競技の進行状況によって退水方法を変更する場合がある。
- (19) バックプレート、バックストロークレッジ付のスタート台を使用する。調整は各自で行い、確実に固定されていることを確かめること。背泳ぎにおいてバックストロークレッジを使用しない場合は、自レーンの競技役員に申し出ること。
- (20) ゴールタッチはタッチプレートの有効面に確実にタッチすること。
- (21) 予選は組のみの紹介、A決勝・B決勝・C決勝は各レーンで紹介を行う。
- (22) 水着および身体へのテーピングは禁止する。ただし治療目的の場合は審判長の許可を得ること。
- (23) 本大会はADコントロールを行うので、常にADカードを携帯すること。
- (24) 会場動線・レイアウト等は、追加要項や(公財)東京都水泳協会のホームページから各自で確認すること。

2 表彰について

- (1) 決勝競技終了後、各種目1位～3位までの者にレース後プールサイドにてメダルと賞状を授与する。
4位～8位までの者には選手・コーチ出入口付近にて賞状を置いておくので各自で持って行くこと。
(B決勝・C決勝は除く)
- (2) 最も活躍した選手に最優秀選手賞(男女各1名)を授与する。
ただし、最終日(5/11)の最優秀選手表彰式に出席できない選手は選考対象外とする。
- (3) 各区分で活躍した選手に優秀選手賞(年齢区分別・男女別各1名)を下記の日程で授与する。
12歳以下の優秀選手賞は4/27(日)第1部全競技終了後
13歳以上の優秀選手賞は5/11(日)第2部全競技終了後
- (4) 最終日(5/11)の第2部全競技終了後に最優秀選手表彰式を行う。

3 ADカードについて

- (1) ADカードは各団体にてホームページよりダウンロードして団体の承認印を押印の上、出場選手およびチームスタッフに配布すること。(A4サイズでプリントして4分割する。プリントはモノクロでも可・・・カラーが望ましい)
- (2) 選手ADは、大会期間中選手1名につき1枚とし、必ず記名すること。
- (3) チームスタッフADは、1団体1枚の基本ADに加え、出場選手5名につき1枚追加できる。
ただし、基本ADと合わせて合計5枚を上限とする。
- (4) チームスタッフADは、団体スタッフに限り使用できる。選手の家族や友人などの使用は禁止する。
- (5) ADカードは、記名されている選手またはチームスタッフ専用とし、他者への流用は認めない。
- (6) 会場内では常時ADカードを携行すること。
- (7) ADカードを収納するケースは各自用意すること。(折らずに収納できるサイズを使用すること)
- (8) ADカードは、参加団体の責任において規定に則り発行すること。不正発行および不正使用を確認した場合は、当該団体を退場処分とする。
- (9) 第1部に参加した選手(女子800m自由形、男子1500m自由形)およびチームスタッフが第2部にも参加する場合、第1部の際は【第1部用ADカード】、第2部の際は【第2部用ADカード】に必要な事項を記入の上携行すること。

4 入退場について

- (1) 大会期間中(第1部、第2部ともに)は、7時15分に開場しチームスタッフ(各団体1名)、選手その他の順で入場する。(注意)必要以上に早く来場しないこと。
東京都水泳協会ホームページより「入場順番表」にて入場順番を確認すること。
- (2) 入退場は、(別紙「会場図」を参照)
- (3) 天候等の状況により開場時刻および入場方法を変更する場合がある。
- (4) 一般観覧については、(公財)東京都水泳協会のホームページ「競技会の観覧について」を確認すること。

5 スタンド・控え場所について

- (1) スタンド座席表・控え場所等については、(別紙「会場図」、「スタンド割」)を参照すること。
- (2) 競技終了後、4階の控え場所はそのままで良い(ゴミを拾い、整理整頓してあることが条件)。
2階・3階のスタンドの荷物は、すべて2階通路にある車椅子観覧スペースに置いていくことを許可する(上記以外の場所にあるすべての荷物は、忘れ物として対応する)
- (3) メインプール更衣室は更衣のみとし、ロッカーの使用はできない。なお、荷物を放置しないこと。
- (4) サブプール及びサブプールの更衣室は使用できない。

6 プールの使用について ※混雑状況によって変更する場合があるので、当日は係員の指示に従うこと

(1) メインプール

- ① 水深 3 m、水温 27.0 度±1 に設定する。
- ② ウォーミングアップは、競技開始 15 分前までとする。（当日の通告にする案内をよく確認する）
- ③ ウォーミングアップ時、全レーンを周回レーンとする。
- ④ 公式スタート練習は、ダイビングプールのみで行う。
（7：30～競技開始 15 分前のウォーミングアップ時）
- ⑤ シュノーケル・パドル・コード類の使用は禁止する。
- ⑥ 決勝前のウォーミングアップは、当日の指示に従うこと。
- ⑦ 練習中はホイッスルの使用を認める。ただし、電子ホイッスルに限る。

(2) ダイビングプール（サブプールは使用出来ない）

- ・ 7：30～競技開始 15 分前まで・・・公式スタート練習のみ
 - ・ 競技中・・・周回レーンのみ
- ① 水深 5 m、水温 27.0 度±1 に設定する。
レイアウト等は、（別紙「プールレイアウト」）を参照すること。
 - ② シュノーケル・パドル・コード類の使用は禁止する。
 - ③ ビート版、プルブイの使用は許可する。
 - ④ 競技中を除き、ホイッスルの使用を認める。ただし、電子ホイッスルに限る。

7 監督者会議について

監督者会議は行わない。

8 配信について

YouTube での LIVE 配信は行いません。

各日の予選・決勝終了後にオンデマンド配信として公開します。

（通信状況と機材状況により配信が途絶える場合・配信できない場合もございますので予めご承知おきください）

9 競技結果（速報）および決勝のスタートリストについて

- (1) 会場で競技結果の貼り出しは行わない。
- (2) 競技終了後、速やかに本協会ホームページ、イトマン速報ページに公開する。

東京都水泳協会 ホームページ URL：<https://tokyo-swim.org/>

イトマン速報ページ URL：https://www.itoman.com/event/itoman_open/

10 大会参加にあたっての同意事項について

- (1) 大会期間中に発生した事故・傷病・感染症は、自己または保護者の責任において対処すること。
- (2) 悪天候・自然災害または感染症流行等により大会が中止になった場合および自己または主催者の判断で出場取消となった場合でも申込金は返金しない。
- (3) 競技会に関しての変更点や中止等の情報はホームページに掲載する。随時確認すること。
- (4) 公益財団法人日本水泳連盟および公益財団法人東京都水泳協会が定める規則等を遵守すること。

11 その他

- (1) 熱中症に注意すること。
 - ① こまめな水分補給を心掛けること。
 - ② ペットボトル、水筒などは専用のものを使用し、他者と共有しないこと。
- (2) プールサイドは室内履きに限り使用を認める。（更衣室内は室内履きも履かないで入室すること）
- (3) 商標登録に注意すること。
- (4) 忘れ物は、2階選手・コーチ出入口付近（スタンド側）にて保管する。
最終日競技終了後、残った忘れ物等は破棄します。

- (5) 貴重品は各団体の責任において管理すること。
- (6) 事故、怪我等の無いよう各団体において十分注意すること。
- (7) 会場内の設備、備品等を破損した場合は、所属団体の責任において弁償すること。
- (8) 駅、公園等での待ち合わせは、一般利用者の迷惑になることがあるので避けること。
- (9) 東京アクアティクスセンター前や近隣への路上駐車は禁止する。また、送迎や駐車場空き待ちでの路上停車も禁止する。悪質な場合は、警察と連携し対応する。
保護者・一般観覧者は辰巳の森海浜公園第一・第二駐車場を利用すること。
(東京アクアティクスセンターの駐車場は利用出来ない)

12 大会実行委員会

公益財団法人東京都水泳協会 03-5422-6147 (平日 10 時～17 時)

大会当日の連絡先 03-5534-6388 (大会当日のみ)